



秋津っ子

徳之島町立亀徳小学校 学校だより

令和3年5月25日号

「あきちゅっこ」

児童数135人（男子71人 女子64人）

雨の日には雨の中を 風の日には風の中を

校長 越間 むつみ

亀徳小に赴任して2か月が経ち、学校のことや子どもたちのことは分かって来ましたが、保護者の皆さんや地域の方々とはなかなか交流する場がもてず寂しい思いです。コロナが一日も早く終息し、以前のように皆さんにお会いできる日や学校行事等を計画的に進められる日が来て欲しいと願っています。

しかし、世の中の様子をみると、この状況はしばらく続きそうです。私たちは平穏な日常が戻る日をただ待っていてよいのでしょうか。苦しい一年余りを振り返り、視点を変えてみると、手洗い・うがい・マスク着用に大きな効果があることが分かったり、家族で過ごす時間が多くなったり、思いやりの気持ちが育ったり、自分の言動をしっかりと見つめ直す機会になったり・・・と、困難な中で見えたことや工夫できたこともいろいろあります。

そんなときに、詩人であり書家でもある相田みつをさんの作品集のタイトルにある言葉を思い出しました。この言葉について御自身が「雨の日には、雨を、そのまま全面的に受け入れて、雨の中を雨と共に生きる。風の日には、風の中を、風といっしょに生きてゆく。特別なことではない、ごくあたり前の生き方のことです。」（『生きていてよかった』ダイヤモンド社）と解説されています。

雨の日を嘆き、晴れの日を思うのではなく、雨の日を受け入れて、雨の日にしかできないことを考えて過ごす。状況を受け入れ、向き合い、そして乗り越えていくことが肝要なのだ再確認しました。新型コロナウイルス予防対策は、まだしばらく続くと思いますが、今の状況を受け入れ、子どもたちの学びを止めることがないように、この機会だからこそ気付くことを大切に、工夫して、更に質の高い教育をしていきたいものだと思います。

そして、本校の教育目標「進んで学びに向かい、思いやりをもって協力する、心身共に粘り強い子ども（秋津っ子）を育てる」にあるように、子どもたちの前途に、雨や風の日があったとしても、現実から目をそらさず、ありのままを受け入れ、自分で困難を乗り越える方法を考える子、困っている人に手をさしのべることができる子、くじけず前向きに進んでいける心身共に粘り強い子を育てていきます。



亀徳学力向上委員会「学び合いの取組」 ～学校全体の取組～



本校では「学級集団づくり」と「学び合い」を重視した算数科の授業づくりⅡというテーマを掲げ、全職員で研究に取り組んでいます。授業中に、先生の話聞くだけではなく、**分からないことがあったら友達に聞きに行ったり、分かっていることがあったら鉛筆が止まっている友達に積極的に教えるという「学び合い」を取り入れています。**これによって分からないことが分かるようになるだけでなく、人に教えることによって理解がさらに深まるという良さがあります。家庭学習でもこれをぜひ取り入れてください。**分かったことを誰かに説明させてみてください。合言葉は「分かったことは何？」**です。理解が劇的に深まります！ぜひやってみてください！よろしくお願いします。



クラスみんなが
Happyになるために
3つの大丈夫!!

教えてくれるから
大丈夫!!

間違えても
大丈夫!!

となりの人は
大丈夫?



~ kamestagram ~

授業参観・PTA総会 4月30日(金)

たくさんのお出席ありがとうございました。子供たちが頑張る様子を見ていただけたと思います。今年度も1年間どうぞよろしく願いいたします。



租税教室 5月13日(木)

6年生対象に、税金の使われ方などについて学習しました。子供たちは提示された1億円のレプリカを持って「すごい!」「重い!」「欲しい(笑)!!」



体力・運動能力調査 5月20日(木)

天気にも恵まれて子供たちの体力に関する調査が行われました。昨年度の亀徳小の課題は「持久力」と「瞬発力」でした。今回の結果が整理されましたらまたお知らせいたします。



ひかりのプレゼント (2年図工)

2年生がカラーセロファンを組み合わせて模様を作っていました。「先生見てみてー」と集まってきたときの表情があまりにも嬉しそうだったので写真をパチリ。



むし歯予防ポスター



細かくかけています! めがせ治療率90%!

秋ちゅ自然博士になろう (3年総合)

世界自然遺産に登録される見込みとなった翌日、環境省の方が、徳之島の自然について話をしてくださいました。反応の良い3年生は「知らなかった!」「そうなんだ!」と興味深そうでした。



幼小連携~幼稚園の活動~

幼稚園では「話す・聞く・伝え合うことができる子供の育成」をテーマに研究しています。そのために、子供が表現したくなる活動や諸感覚を刺激する活動をふんたんに取り入れることで自然と表現したくなり、表現力を身付けさせることがねらいです。

上の写真のように平均台を渡るだけでも「うわー」「こわい!」など自然と声が出てきていました。



お知らせ

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から修学旅行は11月に延期になりました。
- プール掃除は、保護者の方の協力を頂く予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために職員と水泳部で行います。

6月行事予定

- 1 (火) 修学旅行→コロナのため延期
- 3 (木) B校時, 4時間授業, 給食あり
- 7 (月) 栄養教諭教育実習(4年担当)
- 9 (水) クラブ活動
- 10 (木) 避難訓練
- 12 (土) 土曜授業
- 16 (水) スクールカウンセラー来校9~12時
- 21 (月) 読書旬間(~7/2金)
- 22 (火) PTA役員兼水難事故防止等対策協議会
- 23 (水) クラブ活動
- 24 (木) 着衣水泳
- 25 (金) プール掃除(3・5年)
元ソフトバンク選手によるベースボール型の指導(2時間目:5・6年, 3時間目:幼稚園)
- 29 (火) 学校保健委員会(教育講演会)



カメトーーク

~編集後記~

左にも書きましたが、3年で講師に授業をしていただきました。授業後、お会いすると汗びっしょりでした。「3年生の子供たちって、こんなに反応がいいんですね。先生たちは6時間授業するんですよ。すごいですね。」と全精力を出し切り、ぐったりした様子でした。3年生は講師の先生から学習内容も体力もすべてを吸収したようです(笑)。恐るべき3年生!

この「秋津っ子だより」へのご感想をお寄せください。教育活動へのヒント、アドバイスなど、皆様からの貴重なご意見、お役立ち情報等もお待ちしております。